

平成21年

# 12月定例会号

ページ

- 議案審議の概要及び各委員長報告 2
- 議案に対する討論・審議結果 3
- 市政に対する一般質問 4～7
- 意見書・請願・人事 8

# 塩竈市議会だより

編集発行 宮城県塩竈市議会報編集委員会 tel022(364)1214 Feb.2010 (平成22年2月)  
 ホームページアドレス <http://www.city.shiogama.miyagi.jp/html/about/gikai/index.html>

## お正月だよ! 「絵本のおはなしかるたとり」 (市民交流センター)



### 定例会のあらまし

平成二十一年第四回定例会は、十二月四日から十七日までの十四日間の会期で開催されました。

初日の本会議において、市長より提出議案の説明を受け、総括質疑後、請願とともに所管の常任委員会に付託されました。また、人事案件一件が即日可決されました。

各常任委員会は十二月八日から十日までの三日間開催され、付託された議案と請願の審査を行いました。議会運営委員会は十二月十六日に開催され、付託された請願の審査を行いました。

本会議二日から四日目は、九名の議員が市政に対する一般質問を行い、市当局の見解をいただきました。

定例会最終日は十二月十七日に開催され、各常任委員長から審査結果の報告を受け、討論を行った後、議案八件を可決しました。請願については、閉会中の継続審査を含む二件のうち一件を採択、一件を閉会中の継続審査としました。また、議員提出議案三件を可決し、閉会しました。

(議案の件名と審議結果は三ページ)

### 定例会会議日程

- (本会議)  
 12月4日 会期の決定、諸般の報告、請願付託、議案説明、総括質疑、議案付託、人事案件採決
- (委員会)  
 12月8日 総務教育常任委員会  
 12月9日 民生常任委員会  
 12月10日 産業建設常任委員会  
 12月16日 議会運営委員会 (請願審査)
- (本会議)  
 12月11日 市政に対する一般質問  
 12月14日 市政に対する一般質問  
 12月15日 市政に対する一般質問  
 12月17日 各常任委員長報告、議会運営委員長報告、議案審議及び採決、請願審議及び採決、議員提出議案審議及び採決

# 平成二十一年十二月定例会 一般会計補正予算ほか八件を可決



塩竈市魚市場

一般会計の補正予算は、地域子育て支援拠点事業の採択に伴う保育園への措置費、就労する能力や意欲のある離職者に対する住宅確保支援のための住宅手当緊急特別措置事業費、厳しい雇用環境を受け、平成二十一年度に前倒しして実施する緊急雇用創出事業費、景気後退による企業業績の悪化に伴い、法人市民税の予定納税に係る還付金、障害者自立支援給付費、平成二十年度事業費の確定に伴う国庫補助金等の精算還付金、魚市場内トイレ改修事業及び消費税

の補正に係る魚市場事業特別会計への繰出金、公共駐車場の耐震診断調査に係る公共駐車事業特別会計への繰出金、国の補正予算の執行停止に伴う子育て応援特別手当支給事業の減額等を主な内容とした三千四十四万円が追加計上されました。  
特別会計では魚市場事業、公共駐車場事業で計四千六百八十九万円が追加計上されました。  
また、企業会計では市立病院事業会計の補正予算は、患者増に伴う業務量の増加を受けて、収益的収入五千万円を、収益的支出に三千七百万円を追加し、市立病院東棟棟耐震補強事業費として、資本的収入、資本的支出にそれぞれ一億四千八百万円が追加計上されました。  
その他塩竈市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例など、三件の一部改正条例と一件の新設条例の計四件が提案され、質疑・採決の結果、原案のとおり可決されました。  
今年度の一般・特別・企業会計の総額は四百四十七億千三百四十四万円となりました。

## 委員長報告

十二月定例会において、議案八件と請願一件が各委員会に付託され、慎重に審査が行われました。  
各委員長報告の要旨は次のとおりです。



総務教育

### 総務教育常任委員会

委員長 佐藤 英治

◎議案第87号、第88号、第89号については、原案のとおり可決すべきものと決しました。  
〔一般会計補正予算に対する要望意見〕

一、消防団運営事業は、人口減少や少子高齢化の中、消防団員数が条例定数を割り込んでいることから、消防・防災体制の充実を図るため、引き続き団員確保に向け鋭意努力されたい。

一、要保護及び準要保護生徒援助事業は、経済的理由によって就学困難な生徒の保護者に対して必要な援助を行うことで義務教育の円滑な実施を図るものであるが、援助する費用の支給には、当該生徒・保護者のプライ



民生

### 民生常任委員会

委員長 浅野 敏江

◎議案第85号、第86号、第89号、第92号については、原案のとおり可決すべきものと決しました。  
〔市立病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例に対する要望意見〕

一、市立病院に地方公営企業法を全部適用しても、それで経営改善された例は少ない。全部適用の方針を出した改革プランは、国が医療費抑制のために自治体に策定させたものであり、平成二十三年度までに収支均衡しなければ経営形態の見直し、民間委譲も視野に入れるとしている。地域医療を守るためにも、公立病院をなくすわけにはいかないもので、その第一歩としての全部適用化に反対する。

一、今年度の市立病院会計の収支は現金ベースで収支均衡する見通しであり、全部適用はさらに経営改善を進めるため改革プランに基づき行おうとするものである。地域医療を支える公立病院を守るためにも、病院経営に精通した事業管理者を選任し、さらなる収支改善に努められたい。



産業建設

### 産業建設常任委員会

委員長 小野 絹子

◎議案第89号、第90号、第91号については、原案のとおり可決すべきものと決しました。  
〔魚市場事業特別会計補正予算に対する要望意見〕

魚市場のトイレは、昭和四十年建設当時の設備を利用し、老朽化が著しい状態である。今後は修繕・改修を重ねるだけでなく、産地市場間の競争に勝ち抜くため、関係機関との協議を十分に深めながら、衛生管理を徹底した施設整備や中・長期的なビジョンを考慮した事業の運営に努められたい。

〔公共駐車場事業特別会計補正予算に対する要望意見〕  
公共駐車場は、周辺の商店街の振興や都市施設としての機能などを総合的に検討され、今後のあり方を十分考慮した事業運営の展開に努められたい。



議会運営

### 議会運営委員会

委員長 伊藤 博章

◎請願第11号「塩竈市議会議員定数削減に関する請願」については、閉会中の継続審査とすべきものと決しました。



# 討 論

## 議案第86号 塩竈市立病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

十二月十七日の本会議において、議案第86号について討論が行われ、賛成多数で委員長報告のとおり可決されました。  
なお、討論の概要は次のとおりです。



### 反対討論の概要

国の公立病院改革ガイドラインは、自治体病院に公立病院改革プランを策定させ、社会保障費の削減、財政健全化の考え方のもとに収支均衡の採算性を重視した三つの視点、①経営の効率化、②再編ネットワーク化、③経営形態の見直しについて、期限や数値目標まで示し推し進めるものである。

条例改定後に給与体系、各職種の給与水準、勤務手当支給などの職員給与等の見直しが行われると、職員の生活を成り立たせなくする。さらに給与削減は、職員の労働意欲に大きな影響を

与え、意思意欲をもって取り組む人材確保、地域医療、公的医療の役割を果たすうえで大きい問題となる。

市立病院改革プランでは、地方公営企業法を全部適用に移行した自治体病院で経営健全化に達した事例は多くないと述べている。さらに全部適用に移行した後、一般会計から財政的、政策的医療に対する繰り入れを行い、平成二十三年度以内に収支均衡が立たない場合には民営化の方向へのレールを敷いている。これまで公立病院の存続という立場から特例債も認められたが、公立病院が民営化の方向となると公立病院の役割が果たせなくなるので、議案第86号に反対する。



### 賛成討論の概要

国の公立病院改革ガイドラインにより策定した市立病院改革プランは、これまで市立病院が長年抱えてきた数十億円の一時的借入金で七十年間の長期債へ変換することができた。財政的、企業経営の立場から計画的な資金運用を可能にする状況をつくり出すためには、改革プランを策定せざるを得ない状況にあっ

たと認識している。

民生常任委員会では賛成多数で可決したが、職員給与を含めた多くの議論があった。地方公営企業法を全部適用後の職員は、企業職員として地方公営企業等の労働関係に関する法律が適用される。企業職員は公務員である一方、企業職員という複雑な立場にあるのは、従事する業務が独立採算制の原則のもと、民間企業と類似する業務の性格から、労働基準法等の適用関係がより民間の労働者に近い制度的構図となっている。企業職員の労働環境、身分、給与はこのような法律に守られている。よって給与体系等の見直しに伴い、一部に問題はあるが、全部適用の移行後であっても事業管理者が職員及び同組合と全く交渉もせず、また協議もせずに労働環境や労働条件を変えることは不可能と考えるので、議案第86号に賛成する。



## 十二月定例会審議結果

議案番号	件名	結果
議案第85号	塩竈市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第86号	塩竈市立病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第87号	塩竈市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第88号	暴力団の利益となる公の施設の使用等の制限に関する条例	原案可決
議案第89号	平成二十一年度塩竈市一般会計補正予算	原案可決
議案第90号	平成二十一年度塩竈市魚市場事業特別会計補正予算	原案可決
議案第91号	平成二十一年度塩竈市公共駐車場事業特別会計補正予算	原案可決
議案第92号	平成二十一年度塩竈市立病院事業会計補正予算	原案可決
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて	同意
議員提出議案第10号	新型インフルエンザ対策強化のための意見書	原案可決
議員提出議案第11号	細菌性髄膜炎ワクチン（ヒブワクチン）予防接種の定期接種と無料化を求める意見書	原案可決
議員提出議案第12号	義務教育費国庫負担制度の維持と教育予算の拡充を求める意見書	原案可決

## 十一月臨時会審議結果

議案番号	件名	結果
議案第81号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第82号	塩竈市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第83号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案第84号	平成二十一年度塩竈市一般会計補正予算	原案可決
議員提出議案第9号	市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決

# 一般質問

本会議における各議員の一般質問の中から二つ取り上げて、その要旨を掲載しています。



ニュー市民クラブ  
伊藤 栄一

## 市内企業で舟券自動販売を望んでいるが、市の見解は

**議員** 市内のある企業が海岸通、尾島町、港町地区内に舟券自動販売場の誘致を望んでいる。進出まではかなりのハードルを越えなければならぬが、もし同販売所が進出した場合、事業税の増収が図れ、人通りも多くなり、まちも賑わうのではないかと、思うが当局の見解を伺いたい。  
**市長** 本年四月、市内で事業を営む企業から、まちの振興と活性化に資することを目的にモーターボート競争の小規模の舟券売り場を市内の商業施設内に誘致したい旨の要望をいただいた。市としては、この施設を誘致するには設置しようとする場所の町内会をはじめ、その周辺の町内会に趣旨を説明し同意を得ることや、警察署との協議を行い、

議会の賛同を得て、国土交通大臣の認可を得る必要がある。その手続を踏まえていただき、旨説明した。その後、企画された企業は関係する町内会への説明を行われたと伺っている。必要な手続を踏まえらるることを見守らせていただきたい。

## 地方債残高と今後の利子償還額は

**議員** 平成二十年度決算では黒字になっているが、借金が六百九十億円あり、夕張市の二の舞が心配。地方債残高と今後の元利償還額について伺いたい。  
**市長** 平成二十年度末現在の地方債残高は、全会計合わせ六百九十億円であり今後の利子の見込み額は約百三十一億円である。このうち下水道事業特別会計の残高は三百六十八億円、利払い額は八十七億円。続いて一般会計が二百十億円、利払い額は二十三億円。この二会計だけで残高



市長答弁

全体の八十四%を占めている。水道事業会計は六十七億円、利払い額が十六億円、病院事業会計の残高が十九億円、利払い額が七千万円である。下水道事業の残高が多いのは、総合治水対策を集中的に実施した結果によるものであるが、今後償還のピークを迎えるので、整備箇所の重点化を図りながら事業の執行に努めたい。一般会計は、償還のピークが平成二十一、二十二年度であり、今後の地方債発行を適切に管理することにより、公債費の増大を抑えていかなければならない。



ニュー市民クラブ  
阿部 かほる

## 観光行政の取り組みは

**議員** 北浜沢乙線の神社参道周辺の街並みは整備され、景観は良くなりまちづくりの基盤整備は進んだが、同時に観光資源を発掘・活用した観光誘客施策はまちの活性化に欠かせないものである。観光客のニーズも体験・学び・交流といった目的意識の変化と広域化・多様化に対し、松島観光の通過点にしか見えない塩竈だが、これまで市が目指してきた観光行政は何か。また、これからどのような視点で観光行政に取り組むか伺いたい。



くるくる広場 (本町)

**市長** 市では①地域資源の発掘と磨きあげ。②磨きあげたものを発信。③発信にこたえた方に喜んでいただくことに力点を置き観光に取り組んできた。市内の企業・団体・JRとの連携による観光資源発掘等を全国に発信するなど、重層的な取り組みにより相乗効果を発揮してきた。今後は観光産業による交流人口の拡大が地域の活性化に直結するため、ハードとソフト、塩竈の魅力を活かしたにぎわいを熟成拡大できるようさらに各施策に取り組んでいく。

## 公立保育所の役割と人材確保は

**議員** 保育制度の趣旨や「のびのび塩竈っ子プラン」の答申に照らせば、公立保育所の役割は保育に關し妥当な水準を維持、向上させ民間保育所の模範・手本になることにあると考える。

経験豊富な保育士の退職後の保育サービスの低下が心配されるが、公立保育所の役割、将来の公立保育所の存続の可否、後継者の保育士の補充、育成等についてどのように対処するか市長の考えを伺いたい。  
**市長** 公立保育所は、民間保育所を含めた全体の保育水準を高めるため先導的な役割を担い、バランスに配慮しながら公立保育所を存続させていきたい。安心・安全で利用者の立場に立った私立保育園の模範となる保育所の運営を目指し、総合的な機能を公立保育所が担うべきと考え。また職員を計画的に採用し、職員の後継者育成、適正配置、資質向上させ、よりよい環境の中で保育できるよう努力していきたい。



ニュー市民クラブ  
鎌田 礼二

## 高齢化対策は

**議員** 本市の老人福祉施設の現状と、行政としての今後のビジョンは。特別養護老人ホーム等入所型の施設が少ないと考えるが、行政としてふやすため何らかのアクションが必要ではないか。旧浦戸第二小学校を有効活用するため、老人福祉施設に転用することはできないか。



**市長** 市内の介護事業所は、訪問型が五十三、通所型が二十四、入所施設が九、以上八十六か所ある。不足している入所施設の整備が喫緊の課題であり、次期の介護保険事業計画の策定に向け、介護保険の実態、介護保険料との関係等と併せ総合的に判断したい。国においては入所型から在宅型への転換が行われているが、本市は入所型についても大変重要な対策と認識しており、次期計画の中で方針を明らかにしたい。旧浦戸二小は特別名称松島の地域内で大幅な施設改造が認められない環境にあるが、現有施設を活用しながらという事業者があればぜひ老人福祉施設という形に結びつけたい。

### 市立病院改革の進捗状況は

**議員** ①今年度より改革プランに基づき病院改革が進められているが、上半期の収支と経営状況は。②現在新型インフルエンザが猛威を振るっているが市立病院としての対策や対応は。③市民は市立病院に対し多額の市税を投入しておりいわば株主とも言えるが、病院利用にあたり市民が優遇を受ける措置はとれないか。

**市長** ①病院改革の進捗状況については、病床利用率、救急患者や紹介患者の受け入れ、CT



市立病院公開セミナー

やMRIなど高度医療機器の有効活用等、いずれも目標を上回っている。③市民の優遇については、本市からも他圏域の公立病院等を利用しており、圏域どうしの活発な交流の中でこの地域は成り立っていることから、塩竈市立病院に多くの方々がお越しいただくことにより採算性を上げていくべきと考えている。

**市立病院長** ②新型インフルエンザ対策については入院が必要なお患者に対し優先病床を確保しており、枠を超えた場合あるいは年末年始でも確実に対応したい。



チェンシじおがま  
東海林京子

### 公営住宅の対策は

**議員** 市営住宅が満室で入居を断らざるを得ないとき、民間で空き家になっているアパート等

を市営住宅並みの家賃で賃貸してもらえよう、業界と協議し契約にこぎつけるため、条例や規則等を整備することはできないか。緊急性の高い住宅供給について市はどう対応するのか。

**市長** 公営住宅を提供する方法の一つとして借り上げ公営住宅の制度があるが、本市として実例は無い。この制度は初期投資が軽減されるというメリットがある反面、後年度負担や更新時期の取り扱いについて明確になっていない部分等もあるので、今後明らかにする必要がある。また、国では既存住宅を一戸単位で借り上げる制度も取り入れ始めており、本市としても活用方策があるのではないかと検討を始めている。折しも本市の公営住宅ストック総合活用計画の期間が平成二十二年度で終了し、来年度に見直しが必要となっていることから、さまざまな手法について検証したい。

### 広報紙のカラー化は

**議員** 本市の広報紙は大変豊富な内容が盛り込まれ写真やイラスト等も見やすく配置されており、市民に伝えたい記事がもれなく掲載されている。ただ一つ残念なことにカラーの写真やイラストが掲載されていない。カラーの広報紙は若干割高にな



広報しおがま

るかもしれないが、せめて表紙と二、三枚のファミリー写真をカラーにしてはどうか。

**市長** 広報紙をぜひカラーにという切なる希望はあるが、一方で厳しい財政状況がある。広報印刷経費は年間約九百万円程度であるが、フルカラーとなると大体倍くらいの金額がかかる予想される。現在は、新年号の表紙と最終ページをカラーに、その他は季節感を出すよう毎月色合い等に工夫を凝らしながら二色刷りとしている。なお、多くの方々から、「文字が小さくて見づらい」「編成をもっとわかりやすくしてほしい」といった声も届いており、来年度の広報紙のあり方についてしっかりと議論をしていきたい。



チェンシじおがま  
伊藤博章

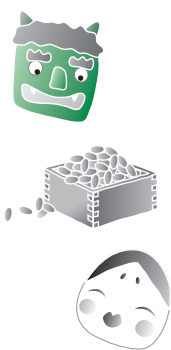
### 住民の生活支援を

**議員** 市長は「国の経済対策に期待したい」と述べているが、本市独自の生活者支援対策が必要ではないか。すべての市民に対して支援ができる施策は、本市の特性を考えれば、下水道料金の引き下げが有効であると考える。税の再配分という観点でも、不公平感の少ない施策であると考えるが市長の見解を伺いたい。

**市長** 汚水事業に投資してきた地方債の償還がこれからピークを迎えることから、健全経営に向けた努力をしている。下水道使用料の見直しについては四カ年の下水道財政計画の推移を見極める必要がある。

また、今、下水道使用料を引き下げることは、一般会計からのさらなる繰り入れを必要とするばかりではなく、結果的に市民サービスの低下につながることを懸念される。市民生活が大変な状況にあるのは認識しているが皆様方にも一定の負担をいただながら安心して暮らしていただける環境を整えることを優先すべきであると考えている。

## 市政に対する一般質問



# 市政に対する一般質問

## 小中学校の現状は

**議員** ①最近、小中学校で学級崩壊や不登校など心配になるような話を聞くがどのような対策をとっているのか。②新型インフルエンザによる学級閉鎖について教育委員会ではどのような指導助言を行いながら学校現場を支援し子供たちとその保護者を支援しているのか伺いたい。

**教育長** ①授業が成立しないような学級崩壊はない。いじめは、年間数件起きているが、根絶に向け対処している。不登校の児童生徒は年々増えている。日ごろから教師と子供との信頼関係を築き気軽に相談できる体制づくりが大切であると考えている。②週の時数を一、二時間増やす。朝自習をなくし自習の時間から授業を実施する。終業式、始業式も午後まで授業を実施し冬休みも一、二日授業を実施するな



塩竈市教育委員会庁舎

どの対応をとる。学力の低下にならないよう時数の確保に努める。また子供の負担も考慮するとともに保護者に対しても学校便りなどで趣旨や日程、内容などを示しながら理解を得ている。



公明党 浅野敏江

## ブックスタートの検討を

**議員** ブックスタートは、すべての赤ちゃんのまわりで楽しく温かいひとときが持たれることを願い、一人ひとりの赤ちゃんに絵本を開く楽しい体験といっしょに、絵本を手渡す活動である。この活動は単に絵本を手渡すことではなく、親子がいっしょに楽しいひとときを分かち合い豊かな情操を育てることにもある。まだ全国的にも実施する自治体が数少ない事業だが、ブックスタートの取り組みについて市長の考えを伺いたい。

**市長** 市では平成十八年度から乳幼児歯科健診時に、ポランティアグループ等による絵本の読み聞かせを行っている。ブックスタートは大人から赤ちゃんに愛情に満ちた言葉を語りかけ、赤ちゃんは自分が大切にされていることを実感し、楽しく温かいひとときを持つことができる

め、健全な子育てには有効な取り組みであると受けとめている。今後、子育て支援の新しい取り組みとして、さまざまな角度から検討していきたい。

## 浦戸の介護サービスと旧浦戸第二小学校の利活用は

**議員** 現在野々島で行っている浦戸いきいきデイサービスは、浦戸の住民に大変好評である。要介護認定により利用人数の制約はあるが高齢者の方の楽しみのひとときとなっている。浦戸の増え続ける高齢者に対する介護サービスの今後の市の取り組みについて伺いたい。また、旧浦戸第二小学校を拠点に介護施設又は自由に集えるサロンの集いの場所としての利活用について伺いたい。

**市長** 介護サービス（在宅サービス）については、民間事業者が参入できないか、学校・保育



旧浦戸第二小学校

所であった建物を利用できないか、運営に係る人員配置や利用者へのニーズを含め、事業の採算性などを市で調査検討している。今後、この情報を事業者に提供しながら浦戸地区の事業参入を働きかけていきたい。旧浦戸第二小学校の利活用については、浦戸いきいきデイサービスの参加状況等を見ながらサロンの利活用を含め検討したい。



公明党 小野幸男

## 防災対策は

**議員** ①本市の災害ボランティアの受入れ体制は。②自主防災組織の設立状況と今後の進め方は。③本市での災害時の情報伝達方法は。④災害時要援護者避難支援プランの進捗状況は。個人情報情報の取り扱い。⑤消火栓は何か所設置され、点検はどのように行っているのか伺いたい。

**市長** ①塩竈市社会福祉協議会が中心となり、ポランティアの受け入れ事務や運営補助など支援を行っていただくことになっている。②今年度設立された自主防災組織は十町内会あり、その結果、これまで六十町内会が設立された。平成二十三年度までに町内会に占める組織率を八十%を目標に取り組みたい。③防災



塩竈市役所

行政無線七十三カ所と広報車を利用して。さらに地元のFM放送、ケーブルテレビと協定を締結し情報を伝達する訓練も行っている。④要援護者マップづくりを進めていく。個人情報については町内会、社会福祉協議会、消防署と情報の共有化を図っている。⑤浦戸を含め千四十四基整備しており、塩釜消防署で定期的に点検を行っている。

## 塩釜斎場の移転は

**議員** 平成二十年四月、塩釜斎場の業務が本市より塩釜地区環境組合に移行されたが、斎場移転の進捗状況について伺いたい。また、今後の対応策について、斎場移転地が決まったかのように伺っているが現況を伺いたい。

**市長** 平成二十年から塩釜地区環境組合が斎場の業務を主管することとなり、二市三町共有



の施設として運営するとともに、移転候補地については具体的な検討に入り、昨年度選定業務の委託を行った。その結果「利府町赤沼地区」が最適地であるとして、環境組合の議会に報告された。環境組合では、その結果を踏まえ「斎場建設基本計画策定業務」の委託を発注した。

現在の斎場がある袖野田町内の皆様に対しても、斎場移転の取り組みの経過を報告させていただいている。

今後も具体的な動きが出てきたら、議会はもとより町内会の皆様にもご報告をさせていただきたい。



日本共産党塩竈市議員  
中川 邦彦

### 北部地域に交番の設置を

**議員** 北部地域は一定の都市基盤が整備されてきているが、人口も多く、新旧の団地が混在し、住民の安心・安全のためにも交番の設置が望まれている。現在、新浜町交番と塩釜駅前交番の二つの交番が管轄するという体制になっている。地域の住民から「最近、様々な事件が発生し、防犯上からも不安に思うので、この地域に交番を設置して欲しい。是非とも議会で取り上げていた



塩釜警察署

できた」と要望が出ているが見解を伺いたい。

**市長** 塩釜警察署によると、交番の設置についての明確な設置基準はなく、事件や事故の取扱件数が多いところを優先しているとのことであり、市内の各交番が扱う事件・事故の割合は塩釜警察署管内全体の約10%となっており、適正な配置状況であると考えられている。また、市内には尾島町・塩釜駅前・新浜町に交番があり、北部地域には塩釜警察署があることから、各交番と連携して安全を確保していることを理解願いたい。

### 場外馬券売場設置 断念について

**議員** 日本中央競馬会（JRA）は、十月十三日に市や関係機関に対し「ウインズ塩釜」の設置断念を口頭で伝えた。断念の理由として「売上げの低迷、交

通問題や駐車場の確保が困難」をあげている。市場や経済界は活性化に期待したが「反対する市民の会」の調査では何処も活性化した所はない。そこで次の二点について伺いたい。①進出断念について②新たなギャンブル施設について

**市長** ①JRA進出・断念するという経過については、多くの市民や関係者の方々が様々な立場で関わりを持っていったものと認識をしております、影響については懸念している。JRAに対し今後の誠意ある対応を申し入れているが、いまだ回答はない。②内容についてよく理解ができていない。まちの活性化ということで、現在様々な人たちが様々な取り組みをしております、このような人たちの力を借りながら市としても精一杯頑張りたい。



日本共産党塩竈市議員  
小野 絹子

### 特別養護老人ホームの増設を

**議員** 昨年の知事選の公開討論会で、特養ホームの県内の待機者が一万人と多いことが討論され、知事は選挙中に二千床の増設を公約した。二市三町の定員五十名前後の特養ホームに入所

できたのは一年間で十名未満。待機年数は一年から三年で、二市三町の待機者数は二千二百六十七人である。市は特養ホームの増設に手を上げ、待機者の解消、さらに千賀の浦福祉会を中心とした二巡目の建設をすべきと考えるが見解を伺いたい。

**市長** 市の待機者の実数は二百三十名と推計している。知事の公約については県の動向を確認しながら介護保険料との関係や各施設の入居状況・経営状況を見きわめ、第五期介護保険事業計画の主要課題に早期に位置づけしていきたい。二巡目の建設については、現行の施設も二市三町でかなりの負担をして整備してきたので、また一定の負担が可能な、建設場所などを二市三町でしっかり議論する必要があると思うが、このような要望があったと伝えたい。

### 交差点の改良を

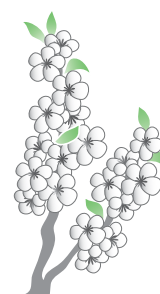
**議員** ①七十七銀行北浜支店前の交差点では、藤倉に入る市道藤倉二丁目八号線の道幅が狭くカーブしている。国道から左折して藤倉に入る時に対向路線で大型車両が信号待ちをしていると危険を感じる。道路の拡幅や交差点改良工事等安全対策について伺いたい。②藤倉第二ポンプ場向いの、市道藤倉二丁目



変則交差点（七十七銀行北浜支店付近）

八号線と市道藤倉庚塚線の丁字路は見通しが悪く、追突や出会い頭の事故が起きている。安全対策について伺いたい。

**市長** ①七十七銀行北浜支店前の交差点は銀行側からと、藤倉側から国道に接続する二つの市道のセンターラインがずれており、危険防止のため信号を三段階で処理している。警察関係者との交差点の安全管理について協議しながら、早速現地調査をしたいと思う。②藤倉第二ポンプ場向いの丁字路は信号機の設置が困難なため、区画線の位置の変更や車止めブロックなどを設置してきた。今後も様々な安全確保の工夫をしていきたい。



## 市政に対する一般質問

### 市議会会派構成

10月30日現在の会派構成（届け出順）は次のとおりです。  
（○は会派の代表者）

- 公明党（3名）
  - 嶺 岸 淳 一 浅 野 敏 江 小 野 幸 男
- 日本共産党塩釜市議団（5名）
  - 小 野 絹 子 曾 我 ミ ヨ 吉 川 弘
  - 伊 勢 由 典 中 川 邦 彦
- ニュー市民クラブ（6名）
  - 伊 藤 栄 一 菊 地 進 鈴 木 昭 一
  - 木 村 吉 雄 阿 部 かほる 鎌 田 礼 二
- 再生クラブ（1名）
  - 佐 藤 貞 夫
- チェンジしおかま（3名）
  - 東海林 京 子 佐 藤 英 治 伊 藤 博 章
- 自民クラブ（2名）
  - 香 取 嗣 雄 志 賀 直 哉
- 市民クラブ（1名）
  - 今 野 恭 一

### 今定例会において、特別委員会が設置されました。

#### ○塩竈市議会基本条例策定特別委員会

塩竈市議会の基本理念及び活動のための基本原則等を定め、議会の活性化と市民福祉の向上を図るために設置したものです。

- |      |         |       |         |
|------|---------|-------|---------|
| 委員 長 | 嶺 岸 淳 一 | 副委員 長 | 伊 藤 博 章 |
| 委 員  | 曾 我 ミ ヨ | 委 員   | 伊 勢 由 典 |
| 委 員  | 佐 藤 貞 夫 | 委 員   | 浅 野 敏 江 |
| 委 員  | 佐 藤 英 治 | 委 員   | 菊 地 進   |
| 委 員  | 今 野 恭 一 | 委 員   | 阿 部 かほる |
| 委 員  | 鎌 田 礼 二 | 委 員   | 香 取 嗣 雄 |

**年賀状などの挨拶禁止について**

公職選挙法の規定により、議員は選挙区内で、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状を出すことが禁止されています。市民の皆様のご理解をお願いいたします。

〔塩竈市議会議員一同〕

### 編集後記

市議会だより第一七八号をお届けいたします。本年も皆様に親しまれる「議会だより」の編集に努力しますので、よろしくお願いたします。

議会報編集委員会

- 委員 長 伊 藤 博 章
- 副委員 長 伊 勢 由 典
- 委員 浅 野 敏 江
- 委員 菊 地 進
- 委員 鎌 田 礼 二

### 意見書

今定例会で可決された意見書は次の三件です。

- ▼ 新型コロナウイルス感染症対策強化のための意見書
- ▼ 細菌性髄膜炎ワクチン（ヒブワクチン）予防接種の定期接種と無料化を求める意見書
- ▼ 義務教育費国庫負担制度の維持と教育予算の拡充を求める意見書

### 請願

今定例会で審議された請願は二件で、結果は次のとおりです。

- 採択したもの
  - ▼ 義務教育費国庫負担制度の維持と教育予算の拡充を求める意見書の提出に関する請願
  - 閉会中の継続審査としたもの
  - ▼ 塩竈市議会議員定数削減に関する請願

### 人事

今定例会において、次の方々を推薦することに同意しました。

○ 人権擁護委員の推薦

- 阿 部 邦 彦 氏
- 鈴 木 星 子 氏

次の定例会は

2月22日（月）

開会予定です

### 定例会傍聴のお知らせ

定例会は、年四回（二月・六月・九月・十二月）に開催されています。

本会議は、一般に公開され、どなたでも傍聴できます。傍聴をされる方は、本庁四階の傍聴席へお気軽においでください。

なお、傍聴の際は、携帯電話をお持ちの方は、電源を切ってから入室をお願いいたします。

詳しくは、議会事務局議事調査係までご連絡ください。

### ● 常任委員会傍聴のお知らせ

常任委員会は、委員長の許可を得て傍聴することができます。

一般傍聴者の定員は七名です。

傍聴人は、「委員会傍聴に関する留意事項」を厳守していただくことになります。

申込手続きは、次のとおりです。

受付時間 委員会開会時刻の

一時間前から三十分間

受付場所 市役所委員会室（三階）

\* 申込者が定員を上回る場合は抽選となります。

詳しくは議会事務局議事調査係

☎ 三六四—一二二四まで